

○水生生物モニタリング調査結果一覧（いわき市沖M）

<いわき市沖M 水質底質採取項目>

項目	一般分析項目		放射性物質分析項目			
	水質	底質	水質 (Cs)	水質 (Sr)	底質 (Cs)	底質 (Sr)
M-2	○	○	○	○	○	○

<いわき市沖M 現場測定項目>

項目	調査緯度・経度		調査日時			水質					底質		その他	
	緯度	経度	日	時刻 (水)	時刻 (泥)	水温 (℃)	泥温 (℃)	性状	色相	混入物	全水深 (m)	透明度 (m)		
M-2 (表層)	37.1996°	141.0853°	H30.6.5	08:03	08:30	19.2	13.5	泥混砂	10Y4/1	貝殻片	44.3	11.5		
M-2 (下層)						13.8								

<いわき市沖M 一般分析項目・放射性物質分析項目 水質>

項目	調査緯度・経度		調査日時		pH	BOD (mg/L)	COD (mg/L)	DO (mg/L)	電気伝導率 (mS/m)	塩分	TOC (mg/L)	SS (mg/L)	濁度 (度)	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)	Sr-90 (Bq/L)
	緯度	経度	日	時刻												
M-2 (表層)	37.1996°	141.0853°	H30.6.5	08:03	8.1	<0.5	1.6	8.7	5070	34.12	1.0	1	0.6	N.D. (0.0014)	0.0038	—
M-2 (下層)					8.1	<0.5	1.2	6.0	5090	34.08	0.9	2	0.5	N.D. (0.0015)	0.0038	0.00098

注) N.D.は、not detected(検出下限値未満)を示し、括弧内の数字は検出下限値を示す。

<いわき市沖M 一般分析項目・放射性物質分析項目 底質>

項目	調査緯度・経度		調査日時		pH	酸化還元電位 E _{N.H.E} (mV)	含水率 (%)	IL (%)	TOC (mg/g-dry)	土粒子の密度 (g/cm ³)	粒度組成							Cs-134 (Bq/kg-dry)	Cs-137 (Bq/kg-dry)	Sr-90 (Bq/kg-dry)	
	緯度	経度	日	時刻							礫 (2~75mm) (%)	粗砂 (0.85~2mm) (%)	中砂 (0.25~0.85mm) (%)	細砂 (0.075~0.25mm) (%)	シルト (0.005~0.075mm) (%)	粘土 (0.005mm未満) (%)	中央粒径 (mm)				最大粒径 (mm)
M-2	37.1996°	141.0853°	H30.6.5	08:30	7.6	188	21.7	2.9	1.4	2.789	0.0	0.6	2.4	91.1	2.6	3.3	0.16	2.0	4.3	50	N.D. (0.12)

注) N.D.は、not detected(検出下限値未満)を示し、括弧内の数字は検出下限値を示す。

<いわき市沖M 分析項目 水生生物>

地点	採取場所	調査緯度・経度		採取日	門	綱	目	科	学名	和名	個体数	採取重量 (kg-wet)	特記事項			放射性セシウム(Bq/kg-wet)			Sr-90 (Bq/kg-wet)	
		緯度	経度										成長段階	消化管内容物	測定部位	計	Cs-134	Cs-137		
M-1 M-2 M-3	久之浜沖	37.1736° 37.1996° 37.2324°	141.0788° 141.0853° 141.0935°	H30.6.5	軟体動物	頭足	十腕形	ヤリカ	<i>Loliolus japonica</i>	ジンドウイカ	7	0.18	成体	—	—	—	N.D.	N.D. (0.43)	N.D. (0.42)	—
					棘皮動物	ヒトデ	キヒトデ	キヒトデ	<i>Asterias amurensis</i>	キヒトデ	3	0.75	成体	—	—	—	N.D.	N.D. (0.28)	N.D. (0.29)	—
					脊椎動物	硬骨魚	アコウ	アコウ	<i>Lophiomus setigerus</i>	アコウ	4	3.6	未成魚	カガシラ	内臓除去	N.D.	N.D. (0.30)	N.D. (0.38)	—	
					脊椎動物	硬骨魚	カサゴ	ホホウ	<i>Lepidotrigla microptera</i>	カナガシラ	13	2.3	未成魚/成魚	エビ類	内臓除去	0.62	N.D. (0.32)	0.62	—	
					脊椎動物	硬骨魚	カレイ	カレイ	<i>Kareius bicoloratus</i>	イシガレイ	4	3.6	未成魚/成魚	カ類	内臓除去	0.34	N.D. (0.30)	0.34	—	
					脊椎動物	硬骨魚	カレイ	カレイ	<i>Pleuronectes herzensteini</i>	マガレイ	7	2.2	未成魚/成魚	多毛類	内臓除去	1.8	N.D. (0.43)	1.8	—	
					脊椎動物	硬骨魚	カレイ	カレイ	<i>Pleuronectes yokohamae</i>	マコガレイ	4	2.0	成魚	多毛類	内臓除去	1.7	N.D. (0.36)	1.7	—	
					脊椎動物	硬骨魚	カレイ	カレイ	<i>Eopsetta grigorjewi</i>	ムシガレイ	2	0.61	未成魚	二枚貝類	内臓除去	1.2	N.D. (0.47)	1.2	—	
					脊椎動物	硬骨魚	カレイ	ヒラメ	<i>Paralichthys olivaceus</i>	ヒラメ	2	4.3	成魚	魚類	内臓除去	0.77	N.D. (0.34)	0.77	0.014	
					脊椎動物	硬骨魚	スズキ	タイ	<i>Evyynniss japonica</i>	チダイ	3	0.39	未成魚	アミ類	内臓除去	N.D.	N.D. (0.33)	N.D. (0.33)	—	
					脊椎動物	硬骨魚	フグ	フグ	<i>Takifugu snyderi</i>	シヨウサイフグ	5	0.97	未成魚	二枚貝、コカイ、カ類	内臓除去	0.63	N.D. (0.35)	0.63	—	
					脊椎動物	硬骨魚	マトウガイ	マトウガイ	<i>Zenopsis nebulosa</i>	カガミダイ	12	0.39	未成魚	空胃	内臓除去	0.41	N.D. (0.33)	0.41	—	
					脊椎動物	硬骨魚	マトウガイ	マトウガイ	<i>Zeus faber</i>	マトウガイ	2	1.6	成魚	魚類	内臓除去	0.47	N.D. (0.36)	0.47	—	
					脊椎動物	軟骨魚	カンキエイ	カンキエイ	<i>Okamejei kenojei</i>	コモンカスベ	3	2.5	未成魚	エビ類、カ類	内臓除去	2.03	0.33	1.7	—	
M-4	久之浜沿岸	—	—	H30.6.5	藻類・植物	褐藻	コブ	コブ	<i>Eisenia bicyclis</i>	アラメ	—	0.28	—	—	—	0.34	N.D. (0.35)	0.34	—	
					軟体動物	腹足	古腹足	ミカ	<i>Haliotis sp.</i>	アワビ類	3	0.27	成体	—	軟体部	N.D.	N.D. (0.33)	N.D. (0.29)	—	
					棘皮動物	ウニ	ホウニ	オホフウニ	<i>Strongylocentrotus nudus</i>	キタムラサキウニ	8	0.82	成体	—	—	0.54	N.D. (0.31)	0.54	—	
					脊椎動物	硬骨魚	カサゴ	アケメ	<i>Hexagrammos agrammus</i>	クジメ	1	0.10	未成魚	二枚貝	内臓除去	1.1	N.D. (0.76)	1.1	—	
					脊椎動物	硬骨魚	カサゴ	サカサゴ	<i>Sebastes cheni</i>	シロメバル	13	0.34	未成魚	ヨコビ類	内臓除去	0.94	N.D. (0.32)	0.94	—	

※1：生物は、当該調査水域またはその周辺で採取したものである。

※2：水生生物を複数採取できた場合は、これらを混合して試料とした。

※3：複数種の混合試料においては、最も多く採取できた優占種を、和名に下線で示した。

※4：生物試料は、全個体を測定することを原則とするが、消化器系に残留した未消化の餌料や底泥等は測定しないよう、内臓(胃、腸)の除去が可能な試料については、除去して測定した。

※5：プランクトン(浮遊藻類)とは、湖沼水または海水を40μmのプランクトンネットで濾した残留物を指す。

※6：河床付着物(藻類を含む)とは、石に付着した藻類をブラシ等で掻き落としたものであるが、無機態のシルト・粘土等の微細粒子が含まれることがある。

※7：N.D.は、not detected(検出下限値未満)を示し、括弧内の数字は検出下限値を示す。

※8：放射性物質濃度の数値には計数誤差等が含まれているが、本報においては記載していない。